



シロハラ号

## 侍従川水辺愛護会が横浜市から永年表彰されました

侍従川水辺愛護会が永年行ってきた地域の水辺環境を良好に保つ活動が認められ、平成30年10月25日に横浜市情報文化センターに於いて横浜市から永年（20年）表彰されました。当日は20年表彰が8団体、10年表彰が1団体、合計9団体が横浜市副市長から表彰状と副賞を授与されました。侍従川水辺愛護会からは、私と田辺さん、長橋さんの3名が参加しました。

表彰式終了後各表彰団体の活動報告が行われ、侍従川水辺愛護会は、日頃の清掃活動報告に加えて、侍従川には多様な生き物（アユ・ウナギ・チチブ・サギ・カワセミ・ホタル・ハグロトンボ・・・）が沢山生息する素晴らしい川であることを紹介しました。

最後に環境創造局環境科学研究所 職員の川田 攻氏の講演があり、「川辺の生物について」というテーマでご自身の体験も交え、横浜市の各河川に生息する生き物を紹介されました。講演の最後に現在の都市河川について①防災の機能重視、②そのような環境でも適応する生き物が生息・分布する、③限られた生息環境を維持する工夫が必要と締めくくられました。



シロハラ（白腹）

学名： *Turdus pallidus*

東アジアに分布しロシア沿海地方等で繁殖、越冬の為に日本や朝鮮半島等にやってくる渡り鳥。

同じツグミ属のツグミやアカハラに生態、形態共に似る。

山の中で昆虫やミミズ等を掘り返す様子を観察することが多いが、意外と街中の公園にも姿を現す。

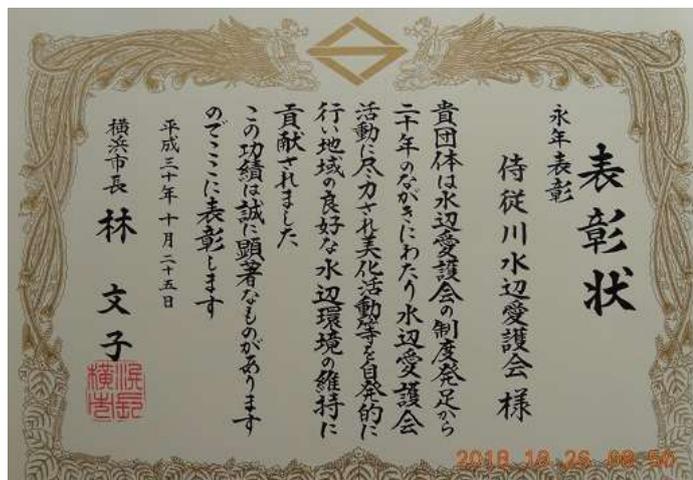
侍従川でも中流域の民家の庭や、源流の山で毎年見ることが出来る。

あまり警戒心の強い鳥ではないので、見つけるとじっくり観察出来る事が多い。

深沢大地

横浜市の水辺愛護会制度は平成9年にスタートし、今年で丁度21年目になります。現在横浜市（15の区）では合計92の水辺愛護会（金沢区は4団体）が結成され、水辺の清掃・除草活動をしており、毎年10月に交流会と永年表彰が行われています。来年は是非皆さんも参加してみたいかがでしょうか？

平成30年10月  
侍従川水辺愛護会 会長 細川 一雄



## シュノーケル&アマモ場で見られる生きもの観察 in 野島 【活動報告1】

9月1日（土） 10:00～15:00

小宮彩

9/1（土）～2（日）は野島でジュニアキャンプの予定でした。

今年初めて侍従会に入会した我が家の子ども達（と私）は、8月中からジュニアキャンプをまだかまだかと、とても楽しみにしていました。特にテント泊経験がない息子は、「明日は夜になっても帰らなくていいんだよね！！お泊りなんだよね！！」とワクワクしながら眠りにつきました・・・が、当日朝7時、夕方から翌日に掛けて降雨の予報があるため、キャンプ中止の連絡がカネゴンより入りました。

代わりに日帰りイベント『シュノーケル&アマモ場で見られる生きもの観察 in 野島』を開催してくれるとのことで、キャンプ中止の連絡に落ち込む子ども達を連れて、パラパラと小雨の降る中、野島へ向かいました。

始まってみると天気は次第に晴れてきて、水温も少しずつ上がり、シュノーケルや磯観察を楽しむことができました。水がまだちょっと怖い息子はいつも浅瀬で遊ぶくらいですが、浦さんや藤間さんが沖の方へ連れて行ってくれ、大満足の様子。4年生の娘は、大ちゃんやカネゴン、みけちゃんと一緒にシュノーケリングを楽しんでいました。



昼食の後は、別用で不在の山田さんに代わって、カネゴン&大ちゃんの「ミニミニ水族館」！子ども達の質問にも丁寧に答えながらキビキビと進めていきます。

我が家の子ども達は、参加するたびに色々なことを体験し、学んだことを家に帰って早速生きものの飼育に役立てたり、クラスのお友だちに教えてあげたりしています。自分が知るだけでなく、それを他の人にわかりやすく伝える能力まで皆さんに育てていただいています。いつかはカネゴンや大ちゃん達のような素敵なお兄さんになって欲しいなあ…。

さて、午後になり、思いの外、天気が良くなってきたのと、1日皆さんに遊んでもらい、まるでひとつの大きな家族？野島部族民？のような一体感すら感じ始め、このままテント泊できるんじゃないかと、後ろ髪をひかれる思いで帰路につきました。

夜には予報通り激しく雨が降ってきたので「やっぱりテントじゃなくてよかったね(笑)」と雨音を聞きながら3人で納得して眠りました。

来年はジュニアキャンプに参加できますように！！

最後になりましたが、スタッフの皆さま、生憎の天気の中テント等色々準備してくださり、子どもの着替えなど大変助かりました。ありがとうございました。



## 9月定例クリーンアップ

【活動報告2】

9月23日(日) 9:00~11:00 晴れ

細川一雄

実施内容：大道東橋～大道橋～朝比奈橋上流  
(土嚢袋7袋他回収)

参加者：長橋輝明、村田章夫、西澤博厚、石塚正夫、角田繁、田辺香代子、外川忠志、関場俊子、関場さら(小1)、関場らい(年少)、高橋のりみ(市会議員)、柏倉正和、柏倉陽向(小6)、柏倉陽斗(小3)、貞廣裕子、貞廣宇保(小6)、貞廣果南(小2)、林友美、林正朗(小4)、小宮彩、一葉(小4)、涼真(小1)、荒木ゆい、荒木ゆきと(小1)、宮地皇太、宮地悠太、小川翔太、小川和美、柴田繭子、柴田幸成(小2)、柴田真菜(中1)、金子英司、深沢大地、小野田幸介、小野田勇貴(小6)、小池碧馬、水野秀昭(小5)、五月女陽斗(小4)、細川一雄(計39名)



朝比奈橋下流の清掃



回収した7袋のゴミ

# 10月定例クリーンアップ

【活動報告3】

10月28日(日) 9:00~11:00 晴れ

細川一雄

実施内容：大道東橋～大道橋～朝比奈橋上流～耕地橋

(土嚢袋13袋、バイクのカバー、電動刈り込み機、5m位のスティールパイプ、液晶テレビ、足場用の脚、プラ製のBoxと洗面器、1.8m×50cmのプラ製板、牛乳?の通い用小型クーラーBox、石杭(矢印のみ)×2本、石杭の欠片(15cm角)他回収)・・・台風の影響?

参加者：長野政治、小坂信房、西澤博厚、中村健二、関場俊子、関場頼(年少)、関場さら(小1)、山田陽治、飯村優介、佐野真吾、先崎優、先崎昂(小4)、先崎美月(小1)、柏倉正和、柏倉智春、柏倉陽向(小6)、柏倉陽斗(小3)、小宮彩、一葉(小4)、涼真(小1)、水野公秀、水野秀昭(小5)、安藤正人、大野颯太、小池碧馬、佐々木隆馬、貞廣宇保(小6)、五月女陽斗(小4)、細川一雄(計29名)



活動開始前の準備風景



ブックオフ下の清掃風景



地藏前橋下に散乱していた赤い石?



朝比奈橋脇の老人ホームの下に棄てられていたタバコの吸殻。毎回同じ位置に吸殻が棄てられている。入居者が喫煙後川にポイ捨て?



## トピックス

9/28(金) フリースクール自然のがっこう「はぜ釣り」

(自然体験教育研究会 NEES 主催) …山田が対応

9/30(日) ハゼ釣り大会が台風のため中止

10/12(金) 自主保育そらまめのねっこ「ハゼ釣り」

…山田が対応

11/3(土) 侍従川が突然オレンジ色に染まった(原因は不明) ⇨



11/3 朝は寒かった…侍従会イベントの1日が始まりました。

ぼくは中学1年生のお姉ちゃんと参加しました。

つるでカゴ作りをやる時に行く森に行きました。教えてもらった事は、『キノコは雨が降った次の日や、ジメジメしている時に行くと、見れたり採れたりする。1個キノコを見つけたら、その近くにもあるよ♪。落ち葉の下を探すとキノコが出てくるかも!?!』

この日は、前の日とかには雨が降っていなかったからか、みんなで2個しか見つけられなかった。

「ぼくは、茶色の小さいキノコを1つ見つけたよ!」でも、調べないと食べれるかどうか分からないというキノコだった。

台風で倒れた木にキノコが生えていて、さわっても良いけど、食べてはダメなキノコが2つあった。

森から帰る時、お姉ちゃんがコカマキリ、ぼくは大カマキリのタマゴを見つけた。クキの上の方にあった。「1つのタマゴの中に数百匹のカマキリがいるんだよ。」ぼくは、茶色のハラビロカマキリを捕まえた。

キノコ料理は『タマゴタケのスパゲッティー・バターで炒めたキノコともうひとつ』全部で3種類のキノコを食べた。

みんな美味しかった。特にタマゴタケのスパゲッティーは美味しかった。

食べちゃえば、あっという間なのに、キノコを見つけるのは大変なんだなあ、と思いました。

\*編集部注：今回調理したキノコのうちタマゴタケとクリフウセンタケは、キノコ博士の飯村氏が事前にとっておいたものを使用しました。ありがとうございました。



# 11月定例クリーンアップ

【活動報告5】

11月25日(日) 9:00~11:00 快晴

細川一雄

実施内容：六浦二号橋～大道東橋～大道橋～朝比奈橋上流～耕地橋（土嚢袋8袋、直径15cm位の塩ビパイプ、下流域でペットボトル、ビール・チューハイの空き缶他回収）



回収した8袋分のゴミ

参加者：長野政治、長橋輝明、小坂信房、角田繁、中村健二、村田章夫、西澤博厚、関場俊子、横浜市資源循環局（本橋孝行、平田一人、小林史昭）、今井康祥、今井翔太、小川和美、小川翔太、小池碧馬、水野秀昭(小5)、細川一雄(計18名)

今回は、横浜市の資源循環局の職員3名の方がクリーンアップに参加されました。この部署は、家庭から出されるゴミの調査を行っていて、今年度から川で回収されるゴミも実際にゴミを拾いながら調査したいと言う事で参加されました。当日回収したゴミは、資源循環局に持って行き分析作業をするそうです。

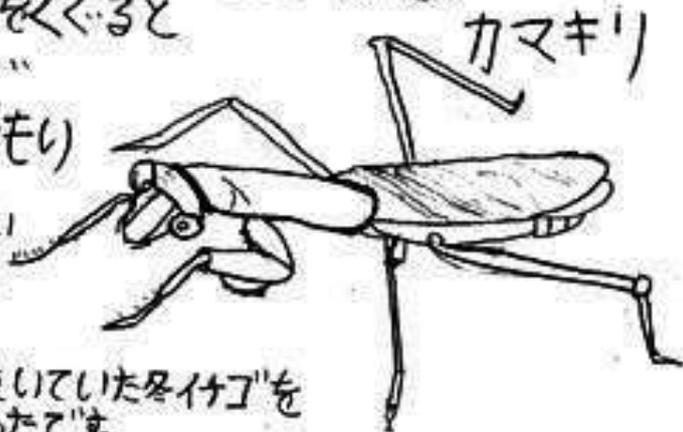
## 冬の森探検

12月1日(土) 9:00~16:00

【活動報告6】

水野秀昭(小5)

毎年冬の森探検を楽しみにしています。一番の楽しみ方は、アリジゴクの巣をほじくりまくってみつけた事です。しばらく歩くと滝がありそこで"生き物たちをばたかした。滝のちかくに橋があり、そこをくぐると川につながっていて、そこで"魚釣りが昔使っていた金網のおもいをみつけました。果樹園では、見たこともないようなアブラ虫がいて越冬していました。下山しているときに道ばたにさいていた冬イチゴを食べました。とてもおいしかったです。



## 大道小学校の環境ニュース！

### その1 今年も菜の花を育てています。

10月18日(木)種まき集会を開き、種まきをしました。

6年生のために、卒業式の会場に置く菜の花をそだてています。卒業式に向けて、学校を花いっぱいになりたいと今年も4年生が中心になってすすめています。

今年は無週金曜日の給食お昼の時間に、「菜の花ニュース！」を、校内放送で放送しています。ドラえもんの曲で始まり、今の菜の花の様子を全校に放送しています。菜の花のことや、水のあげ方、世話のしかたなど、4年生が調べたことや取材したことを伝えています。すくすく、育つ様子を伝えています。

水やりなどの世話は、月曜日から金曜日まで学年ごとに分担しています。4年生は金曜日に肥料やりもしています。今年は暖冬のように、葉がぐんぐん伸びています。3月までにきれいな花をさかせようと、がんばっています。



### その2 侍従川に親しむ会から依頼された、ポスターを描きました！



侍従川にごみの放置などを防ぐためのポスターに使う絵を小学生に描いてほしいという依頼を、侍従川に親しむ会の皆さんから受けました。

エコアップ委員会(飼育委員会)の5・6年生が委員会の時間に描きました。子どもたちが、知っている侍従川の生き物を絵にしました。ポスターにして侍従川沿いに掲示しますので、侍従川の周りで見てください。

いろいろな形で、侍従川の保全に協力できるとうれしいです。これからも、いろいろな形でできることを考えたいです。

### その3 トンボ池の初氷は、12月10日現在まだのようです。

今年は、おそいのかな。暖冬ですね。

## 朝夷奈の森通信 ～森の忍者より～ 飯村優介

9月は台風と秋雨により多雨。森はキノコが食用から毒まで色とりどりのにぎわい。高級キノコセップやタマゴタケが大収穫。下旬は山梨中部の1000m付近でホウキタケやコウタケなど珍味を収穫。

10月は1日未明の台風が風、塩害をもたらし、その後は高温。朝比奈の周辺は全般的に不作傾向。クリフウセンタケとハダイロガサは出たがウラベニホテイシメジは少ない。

ひとつ大発見、朝比奈の森つながりの鎌倉市域でバカマツタケが収穫される。父の大発見。香り強く食味もマツタケと互角。やや小ぶりだが肉質充実し歯切れもよかった。

再びの山梨遠征でホンシメジ大株にあい満足の秋となる。



ヤマドリタケモドキ  
朝比奈森から公園緑地



バカマツタケ 鎌倉市



左からホウキタケ、ウラベニホテイシメジ、コウタケ、ホンシメジ いずれも山梨1000m付近

## 琉球生き物紀行 ～美ら島の生き物たち～ ～ ルリボウズハゼ ～



オス



メス



威嚇する  
オス

学名：*Sicyopterus lagocephalus* 体長：13cm 分布：沖縄島、石垣島、西表島  
和名のとおりオスは体全体が青みのある金属光沢を帯び、尾びれは鮮やかな朱色をしています。河川の上流域の早瀬に生息し、石の表面に付いた藻類などを主なエサとしていて、それらを舐めとるようにして食べる姿は愛嬌があります。また水中で岩から岩へとおどけたように飛び移るその姿は溪流に住むピエロといえるかもしれません。

監修：熊井健（沖縄在住）

## 北の国から ～台風と地震の連続災害～ 瀧本宏昭

私が暮らしている苫小牧市は、今年9月5日に台風21号来襲、9月6日に胆振（いぶり）東部地震発生と連続して自然災害にあいました。今回はその時のことを一部書きたいと思います。

### ○自宅、仕事場周辺について

幸いにも私が住んでいる場所や仕事場の建物倒壊は無く、数日間の停電のみで水とガスは使える状態でした。電気が止まっても水が出たのは、裏山からポンプを使わずに水を引いたからのようです。仕事場は地震よりも台風の影響の方が大きく、土の層が薄い土地柄のため観察路沿いだけで木が根元から30本以上倒れてしまいました。この連続災害で私が一番時間と体力を取られたのはこの片付けでした。建設会社の方々に木の撤去にご協力いただき本当に助かりました。停電で通常業務はほとんど進みませんでした…。

### ○人についてのすごいと思った話とこまった話

・災害ボランティアとしてむかわ町に行った時の話ですが、全国で常にボランティアとして巡り続けている方と出会いました。元警官のその方は定年後、新潟の中越地震以降、全ての地震や洪水の被災地に入っているそう。同じチームでしたが、その方の気配り、動きには感動しました。



観察路沿いの倒木

・不届き者もいたようで、倒壊家屋からの荷の運び出しのボランティアと偽り、金庫や金目のものを盗んで行く人がいたようです。そのせいか、むかわ町でも北海道警察に加え、全国のパトカーがものすごい数で毎日巡回していました。

・マスコミについて。マスコミの車の渋滞で物資の搬入やボランティアの駐車ができなくなるなどもあったようです。また、今回厚真町、むかわ町、安平町の報道にかたよったことで、隣接する別の町では救援物資が届かなかったという話がありました。報道も必要ですが、難しいですね…。



災害ボランティア  
オリエンテーション中

未だ、主な被災地は避難生活を続けている方たちが多くいる状況です。できるだけ早い復興を願っています。

### 生き物発見記録

9/23（日）中野橋付近でクビキリギス（赤色型）を発見（貞廣宇保）

12/2（日）第二山王橋－中野橋間でキセキレイを発見（金子・深沢）

昨年の12月23日以来の記録。侍従川では2例目（過去に深沢が目撃したものを含めると3例目）の記録となる。

# 侍従川定例調査報告 学生部

2018年9月23日(日) 晴れ

9:00~11:00〔生き物調査〕

【調査範囲】泥牛橋~二の橋

【確認した生物】チチブ、スミウキゴリ、ビリンゴ、シマヨシノボリ、アユ、ボラ、フナ属の一種(目視)、ミゾレヌマエビ、モクスガニ、クロベンケイガニ、ハグロトンボ幼虫&成虫、コオニヤンマ幼虫、ヤマサナエ幼虫、ミルンヤンマ幼虫、コシボソヤンマ幼虫、ギンヤンマ成虫、コシアキトンボ幼虫、トンボ科の一種幼虫、ヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビ、ヒバカリ、ミシシippアカミミガメ、イシマキガイ、カワニナ、カワセミ、イソヒヨドリ、アオサギ、カルガモ、ハクセキレイ

【備考】ヒガシニホントカゲの幼体を多数見る事が出来ました。成体もオスメス共に確認しています。

カルガモの死体が見つかりました(発見は上流部隊)。加倉橋付近で、目立った外傷は無く死因は分からずでした。

コシアキトンボの幼虫が採集されました。本流で採れるのはまれだと思います。



ヒバカリ

午後〔釣り調査〕

【雪見橋付近】マハゼ6、アカエイ1

【雪見橋と平潟橋の間】マハゼ18、ウロハゼ1、スズキ2

【平潟橋付近(河川部のみ)】マハゼ26、スジハゼsp1、

【合計】マハゼ50、ウロハゼ1、スジハゼsp1、アカエイ1、スズキ2

【備考】釣果からマハゼが大量に登ってきている事が分かった。

河口に近づくほど数が増えたのはまだ深場にいる個体が多いのかな?という感じだった。



2018年10月28日(日) 晴れ

9:00~11:00〔生き物調査〕

【調査範囲】泥牛橋~二の橋

【確認した生物】カワニナ、イシマキガイ、ハグロトンボ幼虫、コシボソヤンマ幼虫、ヤマサナエ幼虫、コヤマトンボ幼虫、ミゾレヌマエビ、モクスガニ、アカテガニ、クロベンケイガニ、アユ、メダカ、ボラ(目視)、アベハゼ、マハゼ、シマヨシノボリ、ウキゴリ、スミウキゴリ、ビリンゴ、



チチブ、アズマヒキガエル死骸、ヤマアカガエル死骸、ニホンイシガメ、ミシシippアカミミガメ(目視)、ヒバカリ(目視)、ニホンヤモリ



午後〔源流・上流域調査〕参加者：11名

記録者：貞廣宇保・柏倉陽向

【調査場所】：金之橋

【調査時間】：13:20～14:20

【確認した生物】コシボソヤンマ幼虫20、カワニナ3、ゲンジボタル幼虫1、アサヒナカワトンボ幼虫3、ヤマトクロスジヘビトンボ幼虫2、カワゲラsp2、ヘビトンボ幼虫1、ヤマサナエ幼虫1、ダビドサナエ幼虫4、コオニヤンマ幼虫1、ヤマアカガエル1、コモリグモ1、ヌマエビ、サワガニ3、スミウキゴリ13



【調査場所】ホタル谷戸

【調査時間】14:20～14:55

【確認した生物】サワガニ14、ヤマサナエ幼虫2、ヤマトクロスジヘビトンボ1、ネグロセンブリ1



ヤマアカガエル

【調査場所】ホタル谷戸下

【調査時間】14:55～15:18

【確認した生物】カワニナ6、ヤマサナエ幼虫2、ダビドサナエ幼虫1



ヘビトンボの幼虫

【調査場所】若水 【調査時間】15:30～16:04

【確認した生物】サワガニ5、ノウサギ(目視)1

《訂正》 前号(クツワムシ号)の学生部調査報告7月22日(日)【確認した生物】の「ナミテナガエビ、ヒラテナガエビ」は「テナガエビ、ミナミテナガエビ」の誤りでした。

## 事務局だより

◆1月以降の活動予定◆

☆定例クリーンアップ1/27(日)、2/24(日)、3/24(日)

9時～12時 ちとせ園集合 ※雨天延期…翌週日曜

持ち物：川に入れる格好、タオル、軍手(必要な人)、網(使いたい人…貸出あり)、着替え(心配な人) ※川の上からの参加でも構いません

☆1/26 (土) ネイチャークラフト教室 9:00~15:30ぐらい \*雨天中止

午前…朝比奈の森でつる採り

午後…六浦地区センターでカゴ作り ※会場が変更になっているのでご注意ください。

[集合] 9:00大道小学校 [参加費] 会員無料、非会員¥100 (材料費、保険代込)

[持ち物] 参加費 (非会員)、山歩きできる格好、軍手、剪定ばさみ (ある人)、エプロン (服が汚れるのがイヤな人)、座布団 (床に座るので必要な人\*椅子はあります)、昼食 (買い弁可)、飲み物、タオル、その他

## ■学生部の活動

☆水鳥調査: 12/25 (火)、1/7 (月)、1/20 (日)、2/3 (日)、  
2/17 (日)、3/3 (日)、3/31 (日) ※雨天中止

[時間] 9時~15時頃

[集合] 野島橋 (シーサイドライン野島公園駅近く) [解散] ちとせ園

[持ち物] 昼食 (途中コンビニ有り)、飲み物、歩きやすい服装。あると良い物 (双眼鏡、カメラ、図鑑、筆記用具等)

[参加対象] 小学生以上 ※原則として、調査にしっかり参加できる方。

・双眼鏡は多少の貸し出し有り。数が足りなかった場合は交代で使用してください。

・自転車での参加も可能 ・途中参加、退出OK ・申し込み、参加費は不要。

※道路を歩いての調査になります、十分気を付けましょう。

[問い合わせ] 深沢大地 tel: 080-6714-2000 mail: daichan.orca@gmail.com

LINE: daichan.orca お気軽にご連絡下さい!

☆大道溪谷整備作業: 1/27 (日)、2/24 (日)

[時間] 13:00~16:00頃 [集合] 大道中学校正門前

[活動内容] 大道溪谷の草刈り、低木の伐採、水路の土砂除去作業等

[目的] ホタル生息環境保全の為 [対象] どなたでも ※申し込みは不要です。

[持ち物] 軍手、長靴もしくは胡弓長、タオル、飲み物、スコップ (ある人)、のこぎり (ある人)、剪定鋏 (ある人)、草刈り鎌 (ある人)、その他 (鉋等伐採作業に使うもの)

※作業日はいずれもソフトボールチームが活動しています。迷惑を掛けまいよう気をつけて行動するようにしてください。 ※刃物等の取り扱いは十分注意してください。

※作業中は暑くなると思います。重ね着で温度調節をしやすい恰好をオススメします。

※枝や下草で擦れると思います。長袖長ズボンの着用を推奨します。

※少雨決行 (少雨時決行の有無は当日メール、facebookで連絡いたします。)

《編集後記》 今年、各地で自然災害が相次いで起こりました。被災地の一刻も早い復興を願います。来年は穏やかな年でありますように。(MK)

ふるさと侍従川に親しむ会  
事務局連絡先  
jjiyukai@gmail.com